

エコアクション21

環境活動レポート

2023年1月1日～2023年12月31日

作成日： 2024年4月2日

有限会社 菌部組

目 次

① 環境方針	P. 1
② 会社概要	P. 2
③ 実施体制	P. 3
④ 年度別環境目標・実績一覧表	P. 4
⑤ 環境活動の取組内容	P. 5
⑥ 環境活動の取組結果の評価 (次年度の取組内容)	P. 6
⑦ 環境関連法規等の遵守状況	P. 7
⑧ 代表者による全体の見直し	

① 《環境方針》

基 本 理 念

有限会社菌部組は、土木・建設業を主な事業とし、その総ての事業活動について、地域性及び環境への関連を考慮し、自然環境との調和及び環境負荷の低減・改善に取り組み、環境保全活動をおこないます。また地球温暖化防止の重要性を深く認識し、環境保全意識を高め、資源循環型社会の構築に全社員をあげて取り組みます。

環 境 保 全 の 行 動 指 針

- ① 環境関連法令規制とその他要求事項を厳守します。
- ② 建設現場における建設副産物の削減を減らします。
- ③ 使用車両及び建設機械の二酸化炭素排出量削減に努めます。
- ④ 事務所及び関連施設における電気・水道・紙の使用量の節減、分別の徹底による廃棄物の削減等、エコオフィス活動を実施します。
- ⑤ 建設現場における節水に努めます。

2010年9月28日 制定日

2016年7月28日 改定日

2024年5月23日 改定日

有限会社 菌部組
代表取締役 菌部正博

② 会社の概要

1. 事業所名 有限会社 菌部組
代表者 代表取締役 菌部 正博
2. 資本金 500万円
3. 所在地 事務所 〒304-0805 茨城県下妻市唐崎875
資材置き場 〒304-0805 茨城県下妻市唐崎875
資材置き場 〒304-0805 茨城県下妻市唐崎870
※ 全組織・全活動を認証・登録範囲としています
4. 環境管理責任者 松田誠二
E A 2 1 事務局 松田誠二
連絡先 T E L 0296-43-5748
F a x 0296-44-9060
E-Mail sonobegumi.matsuda.seiji@gmail.com
5. 事業内容 一般建設業： 茨城県知事許可（般-21）第31142号
土木工事業・石工事業・とび、土工工事業・舗装工事業
鋼構造物工事業・しゅんせつ工事業・水道施設工事業

6. 事業規模

活動規模	単位	2021	2022	2023
売上高	※増減率	1	1	1.15
従業員	人	11人	13人	13人
事務所面積	m ²	15	15	15
資材置き場面積	m ²	1575	1575	1575

※売上高は2020年を基準値1としての増減率

7. 資格
- ① 1級土木施工管理技士 4名
 - ② 2級土木施工管理技士 3名
 - ③ 給水装置工事主任技術者 1名
 - ④ 2級建設機械施工技士 1名
 - ④ 1級舗装施工管理技士 1名

③実施体制

H30.4.22作成
作成責任者
松田



責任者	役割
代表者	・環境方針を策定と従業員への周知。 ・EA21の実行に必要な資源(人、モノ、金)を用意。 ・環境管理責任者の任命。 ・環境経営システムの全体的な取組状況の評価、見直し。 ・環境目標・環境活動計画書の承認。 ・環境活動レポートの承認。
環境管理責任者	・環境経営システムを構築、運用、維持する。 ・環境経営システムの構築、運用状況を代表者に報告。 ・環境関連法規等の取りまとめ表及び遵守状況の報告。 ・環境目標・環境活動計画書を作成。 ・環境活動レポートの取りまとめ。 ・環境委員会を開催。
事務局	・環境管理責任者を補佐。 ・実施状況のデータのとりまとめと記録の管理、環境管理責任者へ報告。 ・環境関連法規等の取りまとめ表の取りまとめと遵守評価の実施。 ・外部及び各部門からの苦情・事故を含む環境情報の取りまとめと環境管理責任者への報告。
環境委員会(部長会議) 事務所責任者	・原則として毎月1回開催し、実施状況の確認と必要な処置の検討
現場責任者	・自部門における環境経営システムの実施。 ・自部門における環境方針の周知。 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施。 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト、訓練の実施、記録の作成。 ・自部門の問題点の発見、報告、是正、予防処置の実施。 ・建設現場に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・自部門建設現場の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト、訓練を実施、記録の作成。 ・建設現場の問題点の発見、報告、是正、予防処置の実施。 ・建設現場における協力会社への環境方針の伝達と、関係する環境活動計画への参加要請。(協力会社のある場合)
従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。 ・決められたことを守り、自主的、積極的に環境活動へ参加。

④ 年度別環境目標・実績一覧表

改訂日：2024/7/20

C O₂ 排出係数 0.441

		2023年度12ヶ月				2024年度	2025年度	2026年度	関係部門
目標項目		単位	2023.1.1～12.31		結果 (達成率)	2024.1.1～12.31	2025.1.1～12.31	2026.1.1～12.31	
項目	基準(2020年度)		目標値	実績値		目標値	目標値	目標値	
二酸化炭素排出量の削減	42,156	kg -CO ₂	0.5%削減 41,945	85,575	0.49	1%削減 41,734	2%削減 41,313	3%削減 40,891	工事部
軽油使用量の削減	10,287	ℓ	0.5%削減 10,236	24,761	0.42	1%削減 10,184	2%削減 10,081	3%削減 9,978	工事部
ガソリン使用量の削減	5,532	ℓ	0.5%削減 5,504	8,334	0.66	1%削減 5,477	2%削減 5,421	3%削減 5,339	工事部
電気使用量の削減	5,374	k W h	0.5%削減 5,347	5,347	1.01	1%削減 5,320	2%削減 5,267	3%削減 5,213	事務局
廃棄物総排出量の削減 (混合廃棄物比率)	20	%	0.5%削減 19.9	5	4.00	1%削減 19.8	2%削減 19.6	3%削減 19.4	工事部
水使用量の削減	12	m ³	0.5%削減 11.95	12	0.99	1%削減 11.9	2%削減 11.8	3%削減 11.6	事務局
建設副産物の分別	木くず、鉄くず、その他 ゴミの分別の徹底		1 0 0 %達成		達成	100%達成	100%達成	100%達成	工事部
化学物質の管理	使用量を必要最小限にして、保管を 原則行わない			維持管理	達成	維持管理	維持管理	維持管理	工事部
環境関連法令規則の厳守	正しく理解し、厳守の徹底			継続実施	達成	継続実施	継続実施	継続実施	工事部
環境教育の実施	当社役員および従業員に対し周知徹底			継続実施	達成	継続実施	継続実施	継続実施	工事部

※ CO2排出係数は東京電力2020年度 0.441とする。
 ※ 廃棄物は全体のうちの混合廃棄物の割合を減らす目的とする。

⑤ 環境活動の取組内容

1.二酸化炭素排出量削減

①軽油使用量の削減

アイドリングストップ・・・作業状況によるが、基本的には、エンジンを止める

②ガソリンの使用量

- ・全車両のエコドライブの周知
- ・急発進急加速の禁止・・・時間に余裕をもって行動する。
- ・タイヤの空気圧・・・適正な空気圧を維持する。

③電気使用量の削減

- ・エアコンの使用・・・クールビズ、ウォームビズを実施し、
エアコンをあまり使わないようにする。
- ・事務所の、消灯・・・こまめに電気を消す。
- ・パソコンの電源は、普段、使わないとき切っておく。

2.水の使用量削減

トイレの使い方を工夫する。（流す回数・ペットボトル投入）

節水ラベルを貼る

3.廃棄物節減

コピー用紙の裏紙使用の継続

カン、ビン、プラスチックの分別収集

⑥ 環境活動の取組結果の評価

環境方針	取組項目	取組内容	取組結果	環境活動の結果、反省点
建設副産物の分別を徹底	建設現場	親会社の管理もと、指示通り分別処理を徹底	達成	今年も元請けの指示を守り処理できた。
二酸化炭素排出量の削減	軽油使用量の削減	アイドリングストップ	達成	前年に引き続き徹底して出来ました。
	ガソリン使用量の削減	全車両のエコドライブの周知	未達成	頻繁に従業員に周知を行っている。
		タイヤの空気圧	達成	今年も決まった日に点検出来ました。
電気・水道・紙の使用量の削減	電気使用量の削減	エアコンの使用	未達成	クールビズ、ウォームビズど、窓の開け閉めを徹底したが完全とはいかなかった。
	水の使用量削減	トイレの使い方を工夫する 節水ラベルを貼る	達成	節水ラベルを貼り、トイレの使い方を周知した結果、目標達成できました。
	廃棄物の節減	カン、ビンの分別	達成	前年に引き続き徹底して出来ました。

※次年度の取組内容

- ・取組の結果未達成の項目が多いので、目標値をもう一度しっかり設定し直して達成できるよう従業員全員で心を一つにして一歩前進するよう努める。
- ・目標達成項目に関しては引き続き取り組みを継続、徹底して目標達成になるよう努める。

⑦ 環境関連法規等の遵守状況

法規法令 規則名等	適用される環境側面	遵守評価の根拠	遵守状況
浄化槽法	・ 浄化槽設備よりの排水 ・ 浄化槽設備寄りの悪臭	浄化槽点検表	○
自動車リサイクル法	・ 自動車の廃棄	リサイクル業者への引き渡し伝票等	○
家電リサイクル法	・ 家電製品の廃棄	リサイクル業者への引き渡し伝票等	○
消防法	・ 火災発生による環境影響	火気管理状況 消火設備の配置状況	○
水質汚濁防止法	・ 作業車・重機等より油の流出 ・ 工事施工による濁水	車検書、始業前点検表 予防処置の配慮実施状況	○
大気汚染防止法	・ 作業車・重機等によるCO ₂ 排出	定期自主点検表 始業前点検表	○
道路運送車両法	・ 作業車等によるCO ₂ 排出	法定点検の実施（車検・法定点検	○
道路交通安全法	・ 車両交通事故による環境影響	道路使用許可の申請 安全訓練勉強会の実施	○
道路法	・ 車両交通事故による環境影響	道路占有許可の申請 安全訓練勉強会の実施	○
廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	・ 廃棄物の処理 ・ 工事産業廃棄物	業務委託契約書 マニフェスト	○
排出ガス対策型建設機 の普及促進に関する 規程	・ 重機等によるガス排出	ステッカー確認	○
低騒音型・低振動型 建設機械の指定に 関する規程	・ 重機等による騒音、振動	ステッカー確認	○

- (1) 環境関連法規等の遵守状況を、表の通り評価した結果違反はありません。
尚関係当局より違反等の指摘及び利害関係者からの、訴訟等過去3年間ありません。

⑧ 代表者による見直し記録

今年もエコアクション21を12か月間取組みを行い、社内全体で環境を意識した仕事ができたとと思います。

今年度は排出量削減が目標に届かない項目が多く、次年度に向け課題の残りました。

目標値の適切な設定をして、活動の意義となるようなものとしていきます。

- ・例年通り資源の再利用に努める事ができました。
- ・重機、ダンプ等の乗り方も環境を意識した取り組みができたと
思います。
- ・環境関連法規のほうも社員一同、常に法令順守に徹底しています。
- ・今後も常に環境に配慮した仕事ができるよう、社員教育を定期的に、行ってい

以上のことをふまえて、全体的に、更に強い意識を持って環境活動に取り組んでいきたい。

2024年3月16日

代表取締役

蘭部正博